

広報かるまい12

平成23年（2011年）No.633



今月の主な内容

■文化・芸能の秋一堂に	2
■平成23年度地域懇談会	4～5
■新入園児を募集します	6

小軽米保育園の園児たちは11月15日、苅敷山地区の畠中農園で、りんごの収穫をしました。園児たちは背伸びをしたり、先生にだっこしてもらったりしながら収穫。大きなりんごを手に満足気な表情を浮かべていました。

文化・芸能の秋一堂に

第32回目町民文化祭の第20回文化協会ステージ発表会が11月3日から11月6日までそれぞれ軽米中公民館を主会場に開催されました。地域や団体、個人を問わずに生涯学習として誰もが、いつでも取り組める文化・芸能活動。その成果を一堂に会し、訪れた人の目と心を楽しませていました。

趣向を凝らした発表全8団体が披露する

町文化協会所属団体が出演するステージ発表会には、結成20周年を迎えた人形劇サークルじやんけんぱん（湯川友子代表）や大正琴クラブ（沖野絹代代表）、軽米ソーラン愛好会（日向日出男代表）など全8団体が出演。訪れた約150人の観客は趣向を凝らした各団体の発表を楽しみました。また、本年8月に全国高等学校総合文化祭に出演した軽米高校音楽部が特別出演し、会場を盛り上げました。

来場者の目を引く

中央公民館に所狭しと並べられた作品展示と、10月30日



①園児から高校生までの絵画や習字などの作品が町立図書館2階にて展示されました。
②軽米写真クラブによる写真展
③かわいく柔軟なダンスを披露した軽米スポーツダンス
④平春治さんから講師となった布ぞうり教室
⑤大きな拍手が沸き起こった軽米芸能愛好会

から11月6日まで町立図書館2階に展示された幼児絵本感想画展、小中学校書写絵画作品展や軽米高校作品展には、延べ約1000人が来場。各文化協会による作品のほか、手芸や生け花などの一般公募作品、児童・生徒による習字や絵画など約730点が展示されました。

また、布ぞうり作り、染め物体験、お菓子作りの各種教室も開催されました。布ぞうり作り教室に参加した小野寺カツエさん（小玉川）は「均等に力を入れて編むのが難しかつたが、きれいに作ることができた」と話していました。

（14、15ページに関連写真）

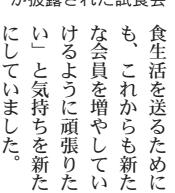
第43回町小中学校音楽会

町教育研究会主催が11月16日、軽米中学校体育館で開催されました。町内から8校、約450人の児童生徒が参加し、「歌よありがとう」の全体合唱で開幕。練習を重ねてきましたが、きれいなハーモニーが披露され、会場には小学生的元気な歌声や、中学生の美しく力強い歌声が響き渡りました。

食生活改善推進協議会が30周年



30品が掲載されたレシピ集の中から10品が披露された試食会



きれいなハーモニーが響き渡った小中学校音楽会

町の食生活改善推進協議会が30周年を記念して、11月12日に記念イベントを開催しました。会員約40人が集まりました。

協議会会長・松田昌子会長が30周年を迎え、11月12日に記念イベントを開催しました。

会員約40人が集ま

り、朝早くから試食会用の料

理10品の調理を開始。試食会には約70人が訪れ、町内産の食材で作られた料理を味わいました。また、子どもたちを対象にした料理体験コーナーが開催されるとともに、30周年を記念して作られたレシピ集が披露されました。

松田会長は「町内の多くの人が健康な食生活を送るために、これからも新たな会員を増やしていくように頑張りました」と気持を新たにしていました。

小中学生の歌声響く

第43回町小中学校音楽会

町教育研究会主催が11月16日、軽米中学校体育館で開催されました。町内から8校、約450人の児童生徒が参加し、「歌よありがとう」の全体合唱で開幕。練習を重ねてきましたが、きれいなハーモニーが披露され、会場には小学生的元気な歌声や、中学生の美しく力強い歌声が響き渡りました。

増尾俊一さん（元消防団長）瑞宝双光章を受章

町消防団顧問で、元消防団長の増尾俊一さん（下増子内、68歳）が、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。

受章報告のため11月9日に団するまでの41年にわたり、郷土防災に貢献してきました。

増尾さんは昭和43年9月に町消防団に入団。平成10年に本部長、11年には副団長に就任し、16年から6年間にわたり団長を務めました。火災の際には部下団員の先頭に立ち被害を最小限に抑えとともに火災予防活動にも力を入れながら、地域住民のと話していました。

県内から46チームが出場した本大会に勝つと、その後も順調に勝ち進み準決勝に進出。準決勝では、本大会優勝の大野同部は、初戦の花北青雲高校に3対1で勝利を収めました。

部長の古里さんは「先生やコーチ、家族など、周りのサポートのおかげです。

高校に敗北したものを見事3位に入賞しました。

古里さんは「上に行くと必ず接戦になる。体

力を、精神面が鍛えられれば東北大会が見えてくる」と期待を寄せていました。



（前列左から）古里由希②、大内藏奈々②
（後列左から）池端有紗①、大村仁美①、
小林杏里① ※敬称略、○に数字は学年

本田久さんが全国表彰

町スポーツ推進委員（本年10月に体育指導委員から名称が変更）の本田久さん（観音林北、63歳）が、全国スポーツ推進委員30年勤続表彰を受賞しました。

本田さんは、昭和51年に町体育指導委員に就任。パークゴルフ場落成の際に北海道幕別町にて公認指導者の資格を取得するとともに、その後もパークゴルフの指導、普及活動、大会の企画運営などに尽力してきました。

本田さんは「あつという間の30年だった。パークゴルフの指導員としてこれからも活動を続けていきたい」と話していました。



山本町長に受章の報告に訪れた増尾さん（左）

部長の古里さんは「先生やコーチ、家族など、周りのサポートのおかげです。高校に敗北したものを見事3位に入賞しました。

古里さんは「上に行くと必ず接戦になる。体

力を、精神面が鍛えられれば東北大会が見えてくる」と期待を寄せていました。

選抜大会の県予選を勝ち上がりたい」と目標を立てていました。顧問の北川貴彦先生は「上に行くと必ず接戦になる。体

町づくりについて情報交換 地域の課題など意見続々

町民の皆さんと今後の町づくりについて話し合つ、平成23年度地域懇談会が11月1日から11月20日にかけて町内12会場、全13回にわたり開催されました。町民と、町議会議員、山本賢一町長をはじめ町職員など、延べ500人が参加しました。

120件の質問や提言などが提出され、地域の課題や今後の町づくりについて話し合われました。

懇談会の主な内容を紹介します。

地域懇談会



全13回の開催で120件の意見・質問が出された地域懇談会

本年度の懇談会では、町から配布資料をもとに行政区活動交付金や地域活動支援事業費補助金（下欄参照）、ゴミ減量化への協力のお願い、10月に町を襲った台風15号の被害などについて説明が行われました。

懇談会参加者からは、町の説明に対する質問や意見、地域の課題や要望など延べ120件の発言をいただき活発な情報交換が行われました。主な質問や意見と、町からの回答について紹介します。

（Q）は質問の要旨、（A）は町の解答要旨

◆主な質問・意見と町からの回答◆

【教育・保育】

Q 晴山保育園を建設するという話があったが？
A 予定していた用地の地盤が悪いことが分かり、現在父母会の皆さんを集めて説明会や意見交換をしている。用地が決まりしだい建設する。

Q 青少年ホームで開いているビヨビヨ広場、軽米幼稚園の空き教室を使用してはどうか？
A 現在3部屋空いている状況なので、今後募集状況などを見ながら検討する。

【暮らし】

Q 広報に避難場所が載っていたが、どこが避難場所か分かるように看板を立ててはどうか？
A 分かりやすい避難場所の表示について検討している。

Q 町には自主防災組織がどれくらいあるのか？これらを作る場合がどこに相談すればよいのか？
A 町では婦人消防協力隊がその役割をしているが地域での組織などはない状態。消防団などと連絡を取りながら町も一緒にになって相談していく形になる。

Q 雪を捨てる場所はどこ？
A 昨年の大雪の際は旧農業試験場跡を雪捨て場としてお知らせした。また大雪となればその場所を考えている。

Q トイレを水洗化したいが町の下水道の状況は？
A 下水道は町中心部で141haを整備している。整備されていない地区では合併浄化槽にすることで水洗化できる。補助もあるので地域整備課まで相談してほしい。

Q 放射能を検査する機械は

◆道路や側溝の修繕、整備について
◆遊休施設について
など全120件

A 携帯タイプの簡易な測定器は1台役場にあり、振興局には貸し出し用の測定器が設置されている。

【行政サービス】

Q 台風15号の際に注意の放送がなかった。防災情報も各家庭の機械から放送した方がいいのでは？
A 台風15号の際は避難勧告が出た所にしか放送していなかった。災害情報に関しては、町内全地区への放送したい。

Q 3月の地震の際に、停電により防災無線が使えなかつたと思うが対策は？
A 町内にある109本の柱の蓄電池を全部新しいものにした。宅内に設置された告知放送端末も停電用に電池が入っているので、それらを活用しながら情報提供できるようにしたい。

Q アスファルト切削材を欲しい人にあげていたが、今後の予定は？
A 今回は高速道路と岩手県からたくさんいただいたため皆さんに差し上げた。来年度については、もしかするとあげられるかもしれないが、まだ情報がないため分からぬ状態である。

Q 産業振興
A 100人規模の雇用創出と言っていたが進んでいる？
A 食品関係の企業が一つ、来てもいいというような話がある。鶏糞発電などいろいろなところに声を掛けて今進めている。

◆道路や側溝の修繕、整備について
◆遊休施設について
など全120件

■行政区活動交付金、地域活動支援事業費補助金について

Q 行政区活動交付金は「交付金」、地域活動支援事業費補助金は「補助金」として紹介

Q これまで使っていた共同アンテナの撤去費用に補助金を活用できる？
A 地域の課題解決に該当するので活用できます。

Q 交付金はセンターの電気料金などに使える？
A 使えます。行政区で必

Q コンポストは役場で取り扱っていないのか？
A 町では電動式生ごみ処理機とコンポストの購入費の一部を助成しています。幹旋はしていません。町内のお店からカタログをもらい、補助対象となるかどうか、町民生活課に確認していただけれ

地域とはどういうところに使われる？
A 原則として行政区、町内会を指します。

Q 公民館長は申請者になれない？
A 地域一体となつた問題解決や活性化が趣旨であれば、公民館長さんと区長さんの連名で申請していたらよいと考えています。

Q 補助金は3月までに申請してから申請でも構いません。後から申請でも構いません。

Q 補助金は事業が終わってからの申請でもよい？
A 原則、申請が先です。

Q コンポストは役場で取り扱っていないのか？
A 町では電動式生ごみ処理機とコンポストの購入費の一部を助成しています。幹旋はしていません。町内のお店からカタログをもらい、補助対象となるかどうか、町民生活課に確認していただけれ

地域活動支援事業費補助金

■概要

地域が抱える課題などに、住民自らの創意と工夫による自主的・主体的な事業に対し、その経費を補助

■補助率

2分の1以内（限度額有り）

■活用例（事業例）

老人や障がい者世帯への除雪に係る燃料代や除雪機械の購入費用、盆踊りや研修会・講習会など地域が行う交流活動に係る機材借上料や研修会などに係る謝礼、道路や河川などの清掃・環境美化に向けた草刈機の購入やゴミステーションの設置費用など

■申請者

行政区長、町内会長

■交付までの流れ

行政区などからの申請に基づき交付決定します

行政区活動交付金

■概要

行政区の活動を推進するために交付
■交付金額：基本割額と世帯割額

基本割額（1行政区あたり）	20,000円
世帯割額（1世帯あたり）	1,000円

■交付金の使い道

各行政区で決定することになります。（活用例：公民館等維持管理費、防犯灯維持費、会議、講習会などにかかる経費）

■交付までの流れ

町で世帯数を確認し行政区長に交付決定→行政区から町へ交付金の請求→交付金の支払い→報告書の提出

【問い合わせ先】総務課
企画グループ（☎ 46-2111）

スポーツ広場

町長杯ミニバス 軽米は3位

町長杯ミニバスケットボール大会が11月13日に市民体育館で開催され、県内外から4チームが出場し熱戦を開幕しました。軽米ミニバスクラブ（中里将幸代表）は1回戦、南部Jr（青森県南部町）に惜敗。3位決定戦で名久井（同）に勝利し3位となりました。

小笠原笑太さん（晴山中出身）全日本卓球選手権へ



晴山中学校出身の小笠原笑太君（埼玉工業大学）が、11月12日、13日に開催された全日本卓球選手権大会埼玉県予選の男子ダブルスで2位、シングルスで6位となり、全日本卓球選手権大会への切符を手にしました。全国大会は、来年1月に東京体育館で開催されます。

第34回町総体・バレーボール競技

小軽米と上館連合が優勝

第34回町総合体育大会が開幕し、11月20日にバレーボール競技第30回大会が市民体育館で開催されました。町内から9チームが出場。Aブロックでは、小軽米が2年ぶりに優勝。勝ち数で3チームが並んだBブロックは、得失点率で上館連合チームが優勝を飾りました。上位結果は次のとおりです。（○に数字は順位）

Aブロック

①小軽米 ② 笹渡 ③ 山内

Bブロック

① 上館連合 ② 軽米中央 ③ 観音林



Aブロック優勝の小軽米



Bブロック優勝の上館連合



消防力強化に向け訓練

町消防団（山館松五郎部長）は11月13日、 笹渡地区で建物火災を想定した火災防御訓練を実施しました。防災情報無線で火災の発生迅速な消火活動を展開した消防団員

が知らざると、第一次出動範囲の消防団全7部、総勢80人の消防団員が駆け付け、消防水利の確保からホースの中継、放水までの一連の消火活動を展開しました。機械器具操作や指示伝達などのについては、団本部員による審査が行われました。講評で二戸消防署・軽米分署の外川忍副分署長は「今回災の際にもしっかりと行動できるようにしてもらいたい」と消防力の一層の強化を促しました。

町は11月10日、旧観音林小学校体育館にて町飼料用米生産組合（川原本賢一組合長）に貸し出すこととし、契約を結びました。調印式では山本賢一町長と川原木組合長が締結書に署名、押印し、飼料用米の増産に向け志を一つにしました。転作作物として生産拡大を進めている飼料用米は、これまで円子地区と軽米地区の倉庫で保管。生産量の拡大に伴い保

管場所の確保が問題となつていたもので、今回の契約で遊休施設の有効活用と飼料用米の生産拡大が期待されます。平成19年に5・2㌧だった生産面積は、今年15・9・5㌧まで拡大しています。

▼会場 各中学校
▼受験日 1月20日（金）
3級、5級、4級、準2級

中学生の英検費用を助成しています

町立幼稚園・保育園・児童館の新入園児を募集

入園を希望する保育園、幼稚園に直接お申し込みください！

保育園 児童館

軽米保育園（☎46-2905）
小軽米保育園（☎45-2680）
笹渡保育園（☎45-2784）
山内保育園（☎47-2085）
観音林児童館（☎47-2020）



わたくしたちと一緒に遊ぼう!!

幼稚園

【問い合わせ先】
軽米幼稚園（☎46-2229）

■受付期間

平成24年1月10日（火）から1月25日（水）まで

■申し込み方法

入園を希望する保育園・児童館に直接お申し込みください。入所申込に必要な書類は各保育園・児童館または健康ふれあいセンター内健康福祉課福祉グループ（☎46-4111）にて用意しています。

《軽米保育園・小軽米保育園》

▷入園対象

小学校就学前の乳幼児

▷入園基準

保護者の方が次に該当する場合

- ・日中に家庭外で仕事を持つ方、または家庭内で家事以外の仕事をしている方
- ・母親が出産や病気中の方
- ・ご家族などを看護中の場合など

▷料金

入所児の年齢や保護者の所得状況により異なります。

《笹渡・山内保育園・観音林児童館》

▷入園対象…平成18年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた児童

▷料金

保育料または利用料 1,500円（月額）

※一定の条件により軽減制度を受けることができます

水質検査の結果を公表

町では毎年、快適で安全な環境保全のために水質検査を実施しています。平成23年度の結果は次のとおりです。

場所	種類	結果
岳の湧口の湧水	飲料水試験検査	水質基準（水道法による）に適合していました
旧長倉最終処分場の放流水	生活環境水質検査	水質汚濁防止法による排水基準以下でした
円子地区的ゴルフ場付近の排出水	生活環境水質検査	水質汚濁防止法による排水基準以下でした
	農業残留水質検査	環境省が示す指針値以下でした

※いずれの検査も項目ごとに基準値を下回っていますが、今後も定期的に検査を実施し、環境保全に努めます。詳しくは役場町民生活課（☎46-4734）までお問い合わせください。



美しい芝桜公園を目指して

芝桜の植栽・グリーンデー

ハートフルスポーツランド・パークゴルフ場への芝桜の植栽が、11月3日に第28回グリーンデーと合同で開催され、235人が参加しました。芝桜の植栽には同スポーツランドを利用する小中高生や各種スポーツ団体の他、一般的の市民などが参加。約7000ポットの苗を一つずつ植栽してきました。

パークゴルフ場の芝桜は、平成18年から植栽を開始。来年の春には1株を超えるピンクや白の芝桜がきれいに花を咲かせます。



小中高生やスポーツ団体などが
参加し芝桜の植栽を行いました

地域の皆さんのために

軽米中でおかげさま活動

軽米中学校（古館英彦校長、生徒157人）の3年生は11月14日、普段お世話になっている地域への貢献を目的に「おかげさま活動」を実施しました。ガードレールやカーブミラーなどの掃除をした高田一輝君、高橋真君、坂脇諒君、野中暁君の4人は、活動後に役場前を通った際に大量の落葉が散乱しているのを見発見。「役場はたくさん人が来る所。きれいにしよう」という思いから落葉集めを開始。約1時間にわたって落葉集めに汗を流しました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

手作り加工教室がふれあい交流館で開かれ、15人が参加しました。帯広市のイタリアンレストランで腕をふるう茶畠博晶さんを講師に招き、音更産小麦「春きらり」や地場産の食材などを使って本格的なナポリ風ピザを作りました。

音更の食材でピザ作り

交通事故防止を誓う

町交通安全推進大会

町交通安全推進大会が11月10日に農村環境改善センターで開催され、関係者や町民など約150人が参加しました。交通安全功労者として二戸地区交通安全協会・軽米分会理事の大村税さん（下円子下組）と平成14年から交通指導員を務める増尾裕子さん

（下增子内）に表彰状が贈られました。また二戸警察署交通課の岩野公伸さんが「二戸管内の交通状況等について」と題して講演。事故に遭わないための注意点について話し、交通事故防止を訴えました。



表彰を受けた増尾さん（中央）
と大村さん（右）



「左手の使い方が大事」とスパイク
指導する岡本さん（左）

金メダリストに学ぶバレー

スポーツ選手活用体力向上事業

小軽米中学校は11月14日、モントリオールオリンピックで金メダルを獲得した元女子バレー・ボール全日本キャプテンの岡本眞理子さんを講師に「スポーツ選手活用体力向上事業バレー教室」を開催しました。岡本さんは「素直になって、スポンジのように何でも吸収し自分のものにしていってください」と話し、パスやサーブ、スパイクなどをていねいに指導。生徒たちは、金メダリストの言葉にじっくりと耳を傾けながら、バレー・ボールを楽しみました。

顔を黒くしながら炭焼き

小軽米小学校で炭焼き体験

小軽米小学校の3年生は、10月3日と11月2日、小玉川地区的玉館鉄蔵さんの炭窯で、炭焼き体験学習を行いました。10月3日に火入れまでを行い、待ちに待った11月2日には、大きな釜から完成した炭を取り出す作業を体験。顔を真っ黒にしながら、釜から何回も炭を運び出しました。兼田愛唯さんは「顔が真っ黒になって大変だったけど楽しかった」と話していました。今後、完成した炭を使って調理学習を行う予定です。



マスク姿で焼きあがった炭を運び出す児童たち



感情のこもった樹原さんの朗読を楽しみました

絵本の世界に入り込む

樹原ゆりさん朗読会

女優の樹原ゆりさんによる朗読会が、11月11日と12日に開催されました。11日には町内の小中学校と幼稚園で開催。軽米幼稚園では「おまえうまそうだな」「さかさのこもりくんとおおもり」など3作品の朗読が行われました。絵本をスクリーンに映し、音楽を流しながら感情のこもった朗読が行われ、園児たちは絵本の世界に浸っていました。軽米中央公民館で12日に開催された朗読会には120人が参加し、樹原さんの朗読に聞き入っていました。

夢をつかんだ二人に学ぶ

晴山中で

晴山中学校は10月27日、キャリア教育の一環として観音林小学校出身で競馬騎手の内田利雄さんと岩手のアイドルことふじポンさんを招いてパネルディスカッションを開催しました。内田さんの同級生の古里素祐さん（観音林南）が進行役を務め、二人は今の仕事を選んだきっかけやこれまでの苦悩などについて話をしました。夢をつかんだ二人の話を聞き、横島諒君（3年）は「普段耳にすることのない貴重な話を聞くことができた」と話していました。



1年生教室も訪れた内田騎手（右）
とふじポンさん（右から3人目）

笑顔あつまれ！みんなの広場

■夢・希望・えんぴつ■



晴山小学校6年
高澤大地さん
(横枕)

今年は、晴山小2年目の学習発表会。ぼくたち晴山小学校の児童101名は、見ている人に感動を届けようと練習してきました。

全校合唱や、4、5、6年生での合唱そして、各学年の劇など、一人ひとりが学習発表会をよりよいものにしようと練習しました。

僕たち6年生にとっては、最後の学習発表会だったので、ほかの学年の演技よりもさらに上を目指そうという気持ちで本番にのぞみました。

ぼくたちのがんばり

本番では、練習の成果を出し切れるように頑張りました。合唱では、一つ一つの言葉の意味を考えて歌いました。そうすると、聞いている人に言葉が伝わっていくような気がしました。

今年の学習発表会をとおして、みんなの心が一つになりまして。残り少ない小学校生活で、さらに團結力を高めて、中学校生活に生かせるように頑張っていきたいと思います。

軽米の埋もれし宝

（縄文人のくらし②）

大型住居

（36）



縄文時代の大集落として有名な国特別史跡・三内丸山遺跡（青森市）では、580棟もの竪穴住居群の中に、長さが10mを超える大型住居も11棟発見されています。大型の六本柱建物跡と合わせ、復元されたその長さ32mもの大型住居（写真右）は、この縄文遺跡を象徴する建物として記憶されています。大型住居（写真左）は、この縄文遺跡を象徴する建物として記憶されています。大型住居は三内丸山遺跡だけのものでなく、北陸から東北地方の縄文時代早期～後期の代表的な縄文遺跡で、計100棟近く発見されているものです。

軽米町でも縄文時代の大集落、大日向II遺跡で、縄文時代前期後葉（約5千年前）に竪穴式の大型住居（写真左）が造られていました。2カ所にあって、徐々に建て替えて大きくなっている様子も見られるので、やはり特別な建物であったようです。大きい時期のものは長さ約20メートル×幅9メートルの長方形で、床面積は160平米ほどですから、畳100畳分もの巨大な平屋建物となります。前号で紹介した平均的な竪穴式住居と比べると10倍以上もの大広間を持っていたことになります。

こうした大型住居は、ムラの集会場や共同作業場あるいは冬の集会場や共同生活の場であつたなどの説がありますが、はつきりした目的は分かつていません。



軽米町大日向II遺跡の大型住居の発掘風景
写真提供：（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター



三内丸山遺跡の復元された大型住居（縄文時代中期後葉）



二戸消防署軽米分署（門前）

立派な消防士になりたい

二戸消防署軽米分署で消防士として働く大島泰祐さん。今年の春から半年間、消防学校で必要な知識などを学び、10月17日から軽米分署に勤めています。

Q、今の仕事を選んだ理由は？

A、命救助に関わる仕事がしたく、地元の人のために働きたいと思いこの仕事を選びました。

Q、今月の仕事は？

A、まだ分からぬことです。早く一人前の消防士になりたいと思います。

Q、町をどう思いますか？

A、平凡なところが大好きです。

Q、趣味や休日には何をしています？

A、スノーボードや料理にも興味があります。

Q、あなたの夢は？

A、地域の方々に頼りにされるよう、立派な消防士になりたいです。



大島泰祐さん
(19歳、仲軽米)
身長171cm、B型
二戸消防署軽米分署勤務

Q、自分の性格を一言で言ひます？

A、マイペースです。

Q、趣味や休日には何をしています？

A、スノーボードや料理もあります。

Q、あなたの夢は？

A、地域の方々に頼りにされるよう、立派な消防士になりたいです。

今月の俳句

（北光吟社 10月例句会）

何づけ抜らぬひ々秋惜しまむ

三上千栄女

早川慶子

川島由蔵

老二人今日も夕餉の秋刀魚焼く

豊作の南瓜にからすの一家族

三上千栄女

温泉の静かな朝の湯の煙

三上千栄女

丹下美恵子

中野とき

川崎郁子

松村英子

秋晴れやあくびを一つ窓の猫

中田紀子

そぞろ寒舗道に伸びる影ふたつ

千葉紅園

秋冷に足りり合はす布団中

秋晴れやあくびをひとつ窓の猫

中田紀子

そぞろ寒舗道に伸びる影ふたつ

千葉紅園

秋冷に足りり合はす布団中

中田紀子

そぞろ寒舗道に伸びる影ふたつ

千葉紅園

秋冷に足りり合はす布団中

中田紀子

そぞろ寒舗道に伸びる影ふたつ

千葉紅園

秋冷に足りり合はす布団中

中田紀子

そぞろ寒舗道に伸びる影ふたつ

中田紀子

そぞろ寒舗道に伸びる影ふたつ

生活安全の森

飲酒運転をしない、させない

忘年会などで、お酒を飲む機会が増える時期です。飲酒運転の危険性や社会的責任を認識し、家庭や職場、地域で「飲酒運転をしない、させない」環境を作り、飲酒運転を根絶しましょう。

《飲酒運転の代償》

●罰則

☆酒酔い運転…5年以下の懲役又は、100万円以下の罰金

☆酒気帯び運転…3年以下の懲役又は、50万円以下の罰金

●違反点数

☆酒酔い運転…免許取消 35点（欠格期間3年）

☆酒気帯び運転

呼気中アルコール濃度

- ・0.25mg/l以上

- …免許取消 25点（欠格期間2年）

- ・0.15mg/l以上0.25mg/l未満

- …免許停止 13点（90日停止）

二戸警察署軽米駐在所（☎ 46-2004）

●社会的責任

社会人としての常識が問われるだけでなく、会社員であれば勤務する会社のイメージ・信頼を低下させ、または会社を辞めざるをえないこともあります。

10月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	2件	13件	+ 9
死亡者	1人	1人	+ 1
負傷者	1人	12人	+ 7
物損事故	10件	101件	- 4
救急車出動回数	28回	312回	+ 3

※（累計）は1月からの合計

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はいません



健康福祉課（☎ 46-4111）

インフルエンザを予防しましょう



健康福祉課
保健師
八幡 美紀

インフルエンザとかぜの違いをご存じですか？ かぜは、せきやくしゃみなどの症状が主なものですが、インフルエンザは高い熱（38℃以上）や頭痛、関節痛、からだのだるなどの症状があります。症状が重くなると、肺炎や脳炎、脳症を起こすことがあります。特に、子どもや高齢者の方は重症になります。特に、子どもや高齢者の方は重症になります。特に、子どもや高齢者の方は重症になります。

これから寒くなり、空気が乾燥し、インフルエンザが流行しやすい気候となります。予

防と対策の方法を参考に、体調管理をしていきましょう。

<予防と対策>

- ・栄養と休養を十分にとる。
- ・人ごみを避ける。
- ・外出時はマスクをする。
- ・外出後は手洗いとうがいをする。
- ・予防接種を受ける。
- ・熱が出たら早めに受診する。

さるなしドリンク 20%果汁 好評発売中



(問) 株軽米町産業開発(TEL46-4222)

ミル・みるハウスのおすすめメニュー

とりてん丼 420円

(問) ミル・みるハウス(TEL47-1030)

B級グルメ誕生か？

ダッタンそば粉入り

「そばかっけピザ」

☆年よりのごちそうお作りします☆

折詰・オードブル

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL46-2318)
兒さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

軽米病院だより

岩手県立軽米病院（☎ 46-2411）

糖尿病との付き合い方

先日、患者さんの集まりで「糖尿病と診断されても最初は自分が糖尿病だと認めたくなかった」という話が出来ました。糖尿病になるとすべてが終わってしまうようなイメージがあり認めるまでに大きな壁があったが、一旦認めてしまうと気が楽になったということでした。

職場の人に、糖尿病だということを話したら、食事やおやつの際に周囲が気を使ってくれようになり血糖が改善した方もいます。

糖尿病の一一番の問題は、合併症です。血糖が高い状態が続くと眼、腎臓、神経がおかされ、また、動脈硬化が進むことで心筋梗塞や脳梗塞になる可能性が高くなります。

残念ながら糖尿病と言われても、通院していな

い方や治療を中断した方がたくさんいます。そういう方は、合併症が進行し手遅れになってから受診することになります。

糖でひっかかった方は必ず病院を受診し、とにかく定期的に通院して下さい。そうすれば合併症のチェックやその対応もできます。

最近では40歳以上の4人に1人が糖尿病かその予備軍といわれており、糖尿病はありふれた病気になりました。糖尿病を受け入れて上手に付き合っていただきたいと思います。

軽米病院にも糖尿病のスタッフがそろっており、いつでも患者さんが糖尿病に取り組むお手伝いをいたします。

院長 横島孝雄

書館だより

－ 今月の新刊－

【児童書】

北風ふいてもさむくない

福音館書店



絵／西巻茅子
文／あまきみこ
すてきなマフラーを編んでもらったかこちゃんと、きつね、うさぎ、ねずみの子どもたち。「北風ふいても、さむくない」と歌いながら歩いていると…。

今日の図書館ひろば～クリスマス会～

日時：12月17日 10:00～11:00 対象：小学生、幼児
場所：軽米中央公民館ホール

【一般書】

平清盛 亂世に挑戦した男



著／岩田慎平
「平家物語」における平清盛は悪人として描かれている。しかし、実際は温厚で情け深かった。院政期に関する研究成果に基づき、平清盛の生涯を浮き彫りにする。

あつあつを召し上がり

著／小川糸



一緒にご飯を食べる、その時聞えあれば、悲しいことも乗り越えられる。幸福な食事の情景を巧みにくみこんで、ありきたりでない深い感動を誘う7編の物語。

奇跡の一本松

沙文社



絵・文／なかだえり

2011年3月11日。津波に襲われた陸前高田市の高田松原で7万本もの松が流されたなか、たった1本残った松。松原の歴史、何度も襲ってきた津波、そして復興を語る本。

12月 December

16 金	生活習慣病教室【ふ】 13:00~14:00 ふれあい共食事業【小玉川生活改善センター】10:00~
17 土	図書館ひろばクリスマス会【図】 10:00~
18 日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(~20日)
19 月	
20 火	
21 水	3歳児健診【ふ】 13:00~13:30受付 工作教室【図】 13:30~15:30
22 木	うまっこ教室【ふ】 9:30~12:00 寿大学⑩・閉講式【公】 10:00~
23 金	【天皇誕生日】
24 土	
25 日	
26 月	町税の納期(固定資産税3期、国民健康保険税6期)
27 火	はつらつ運動教室(認知症、うつ、閉じこもり予防編)【ふ】 10:00~11:30、13:30~15:00
28 水	役場仕事納め
29 木	
30 金	
31 土	

1月 January

1 日	【元旦】 第26回元旦マラソン【町中心街】 10:30~
2 月	
3 火	町消防団出初式【役場駐車場】
4 水	新春まちづくり交賀会
5 木	ふれあい共食事業【公】 10:00~
6 金	ふれあい共食事業【増子内農村振興会館】 10:00~
7 土	
8 日	子ども会卓球大会【体】
9 月	【成人の日】
10 火	全血献血【県農業研究センター】 10:00~11:00 【役場、地域整備課車庫前】 13:00~14:00 【ふ】 15:00~16:30 ふれあい共食事業【上円子自治公民館】 10:00~ はつらつ運動教室(認知症、うつ、閉じこもり予防編)【ふ】 10:00~11:30、13:00~15:30 少年少女スキー教室【安比高原スキー場】(~11日)
11 水	乳児健診【ふ】 13:00~13:30受付 ビヨビヨ教室【青少年ホーム】 10:00~12:00
12 木	休みみ図書館映画会【図】 10:30~、13:30~
13 金	
14 土	
15 日	

(カレンダー中の【】は開催場所で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター ブ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米ミニレッスンパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

町民文化祭(10/31~11/6
中央公民館など)

会場の外ではシャトル馬車が運行

お知らせ情報
Information盛岡地方法務局
庁舎移転のお知らせ

盛岡地方法務局は、平成23年12月26日から盛岡第2合同庁舎で業務を行います。

▶現在の庁舎: 盛岡地方法務局(盛岡市内丸7-25)、盛岡地方法務局登記部門(盛岡市中央通1丁目7-25)

▶移転後の庁舎: 盛岡地方法務局(盛岡市盛岡駅西通1丁目9-15 盛岡第2合同庁舎)

▶場所: いわて県民情報交流セ

局総務課(☎019-624-1141)

新規就農者対象
相談会を開催

新たな就農や農業参入希望者に、県内の就農・就業・起業などに関する情報を提供し、担い手を確保・育成するため、新規就農相談会を開催します。

▶開催日時: 1月7日(土)
午前11時~午後3時

▶場所: いわて県民情報交流セ

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

おりそ内科循環器クリニック(☎22-2251)	二戸市 福岡	12月18日(日)	曾根歯科医院(☎27-3108)	二戸市 金田一
浄法寺診療所(☎38-2021)	二戸市 浄法寺	23日(金)	沢藤歯科医院(☎25-4002)	二戸市 堀野
松井内科医院(☎33-2201)	一戸町 一戸	25日(日)	ほんだ歯科クリニック(☎23-9591)	二戸市 石切所
菅整形外科皮膚科クリニック(☎23-7311)	二戸市 石切所	31日(土) 30日(金)	ばっぽ歯科クリニック(☎31-1182)	一戸町 一戸
川村医院(☎23-3252)	二戸市 福岡	1月1日(日) 12月31日(土)	国香歯科医院(裏小路)(☎23-2223)	二戸市 福岡
いのちへの内科クリニック(☎33-2701)	一戸町 高善寺	1月2日(月)	阿部歯科クリニック(☎25-4182)	二戸市 福岡
齋藤産婦人科医院(☎23-2505)	二戸市 石切所	3日(火)	右門歯科クリニック(☎38-2288)	二戸市 浄法寺
小原内科医院(☎23-3410)	二戸市 石切所	8日(日)	宮沢歯科医院(☎46-2953)	軽米町 元屋町
藤田内科(☎38-2772)	二戸市 浄法寺	9日(月)	渡辺歯科医院(☎23-2052)	二戸市 堀野
二戸クリニック(☎25-5770)	二戸市 石切所	15日(日)	国香歯科医院(裏小路)(☎23-2223)	二戸市 福岡

もしもの時に備えてますか?
3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
 24時間受付 電話46-4109

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



おいしそうに出来上がったパンに感激(お菓子作り教室)



特別出演した軽米高校音楽部が美しい歌声を披露しました



多くの人が訪れ、文化・芸術の秋を楽しみました

除雪時の安全確保にご協力を

町では、降雪の際に町内各地の除雪作業を行っています。特に幹線道路は、通勤や通学の時間帯までに作業を終わらせるよう、深夜から早朝にかけ行います。除雪作業は、町内の広い範囲を短時間で行わなければなりません。皆さんのご協力をお願いします。

◎玄関先の除雪にご協力ください

除雪車が通った後はどうしても玄関先に雪が残ってしまいますので、各家庭で排雪をお願いします。また、車道に雪を出すと自動車などに踏み固められて路面がデコボコになってしまったり凍結したり、交通事故につながりかねません。道路には出さないようお願いします。

◎路上駐車排除にご協力ください

路上駐車は、除雪作業の大きな障害になります。路上駐車があると、除雪車は除雪作業ができずに引き返してしまいます。地域ぐるみで路上駐車をしないよう呼びかけあいましょう。また、路上へ物を置いたりすると事故を引き起こす恐れがありますので絶対にやめましょう。

◎除雪車に注意しましょう

除雪車のまわりで遊んだり、道路を横断しようとするのは危険ですので絶対にやめましょう。特にこどもや高齢の方は注意してください。

「町道蓮台野橋大町線」
道路側溝管理上のお願い

町道蓮台野橋大町線の除雪時における側溝の管理について、次の点に注意してください。

①除雪した雪を側溝に投入すると、排水などの流れが悪くなり隣接住民の迷惑になります。側溝には投入しないようお願いします。

②側溝管理のためにふたを開ける場合は車両の通行に注意してください。また、作業後は、交通事故や除雪による側溝施設の破損を防ぐためにも確実にふたを閉めましょう。



小型除雪機を団体などに貸し出します

小型の除雪機3台を町内会や行政区、ボランティア団体など(個人は除く)に貸し出します。なお利用は無料ですが、燃料は利用者の負担となります。

- 貸出期間 最長で2週間
- 主な仕様 幅91cm、13馬力
- 処理能力83トン/時

※除雪に関するお問い合わせは、各行政連絡区長さんを通じて地域整備課(☎46-4741)までご連絡ください

お詫びと訂正
 広報かるまい平成23年11月号7ページのふれあい共食事業の記事に誤りがありました。本年度開催地区に「下新町」が抜けており、開催地区は「7地区」です。訂正してお詫びいたします。



好評発売中
 軽米町産さるなし100%使用
さるなしの雪
 (700ml ¥1,260(税込み))
 販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこばやし(TEL46-2059)

★高いスペシャリストを目指しませんか★
 ケアリンパ講座
 無料体験&説明会



ケアリンパとは
 リラクゼーションヒーリング(癒し)
 を目的に、フェイスト・ボディ・マッサージなどをケア(手入れ)する方法と技術です

日時:毎月2回
 場所:二戸市(ワーキング二戸)
 九戸村(九戸村樹山開発センター)
 資格:20歳以上の女性
 ☆参加費無料・随時申込受付中です!
 お気軽にお電話ください!
 【申し込み・問い合わせ】公認講師 田端瞳(携帯090-7062-1890)



冠婚葬祭 10月届出分 <敬称略>

おめでた

() 内は父母の名

笛 渡 鶴 飼 紫 音 (篤司・真優美)

沢 田 兼 田 咲 希 (翔太・亜希子)

元屋町 馬 場 彩 (敏治・恵子)

おしあわせに

{ 田名部 啓 道 (牛ヶ沢)
清 藤 歩 (河北)

おくやみ

() 内は享年

下晴山 小 森 三之丞 (88歳)

向川原 館 下 リ サ (93歳)

八木沢 間 賀 正 芳 (69歳)

河北 奥 タ キ (85歳)

本 町 工 藤 ミサオ (80歳)

峰ヶ塚 栄 木 ハ ナ (90歳)

百目金 森 外 ミ チ (84歳)

中 村 宮 野 清 一 (57歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成23年10月31日現在／町民生活課調べ>

男 5,162人(+4) / 女 5,340人(+4)

合計 10,502人(+8) / 世帯数 3,767(±0)
※()は前月比

転入 23人 (189人) / 転出 13人 (227人)

出生 5人 (44人) / 死亡 7人 (119人)
※()は1月からの累計

- 軽米ビデオサークル -

わ・が・る・ま・い
17



軽米ビデオサークル（湯川秀俊代表）は、ビデオ作品コンクールへの応募やテレビ局への投稿などを行なながら、軽米のよさを広くPRしています。11月19日にはビデオ編集講習会を開催。パソコンを使った編集方法を学んだほか、岩手芸術祭の作品や、入賞を果たした北海道芦別市の「ふるさとビデオ大賞」の作品を見ながら懇親を深めました。同サークルではインターネットの動画共有サービス「You Tube」にも、動画を随時アップしています。「軽米町」などで検索すると見ることができますのでぜひご覧ください！

■問い合わせ先：軽米中央公民館（☎ 46-4151）

我が家の人気者

あこやがさん



おもちゃの車のタイヤや扇風機など、回るもののが大好きなりょうた君。回せるものは何でも回して遊んでいます！

(両親から一言)
甘えん坊の怜大、元気でたくましく育ってね！

松 田 恋 大くん (2歳10ヶ月)

愛称：りょうちゃん、りょうた

(萩田)俊男さん・ゆかりさんの長男

ほ つ と ひ と い き / 編集後記

9月で紹介した軽米中のおかげさま活動。予定の時間を過ぎているにも関わらず「地域のために」との思いで落葉集めをした4人。その行動に脱帽です。そして「You Tube」で軽米のPRを始めたビデオサークル。私も見てみましたが軽米の魅力満載。そして自慢のじゃれも満載でした！

今年もだんだんと冬らしくなってきました。冬といえば雪！去年は大雪・停電と大変でしたが今年はどうなるのでしょうか？子どもやスキーヤー、スノーボーダーにとって楽しみな雪ですが、ほどほどに降ってくれることを願います。そして皆さん安全運転を心がけましょう！（山下）